

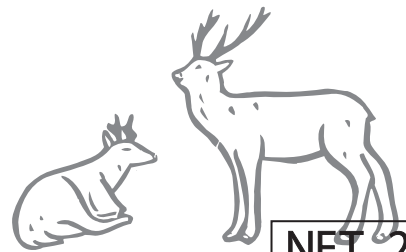
●内外装白壁材

日本の伝統美

やま
と
大和

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1102017
区分表示	薄塗材 L
放散等級	F☆☆☆☆

じっくい®



NET 20kg入



畑中産業株式会社

本社

〒635-0093 奈良県大和高田市磯野469-2
TEL:0745-52-5060 FAX:0745-52-9010

東京営業所

〒353-0001 埼玉県志木市上宗岡3丁目17番8号
TEL:048-472-2809 FAX:048-472-4309

HP <http://www.e-hatanaka.com> Mail info@e-hatanaka.com

日本古来の自然美

やまと 大和しっくい[®]

白色度の高い消石灰に高級ふのりとスサを理想的に配合

内外装はもちろんのこと、屋根しっくいにも使用出来ます。

◎施工方法

下地	乾燥	シーラー	中塗り		塗追いかけ	上塗り	仕上げ
			屋外	屋内			
中塗り土壁	○	○	砂しっくい	アンダーコート	○	大和しっくい	3～4回コテ押え
石膏ボード	—	—	—	アンダーコート	○	大和しっくい	3～4回コテ押え
コンクリート	○	○	砂しっくい	アンダーコート	○	大和しっくい	3～4回コテ押え
モルタル	○	○	砂しっくい	アンダーコート	○	大和しっくい	3～4回コテ押え

※砂しっくい…大和しっくい+砂+海苔 ※大和しっくい混練水量…約12ℓ

※アンダーコート…内装用下塗り材(当社製品)

※下地にアクやシミがある場合はアク止め材(当社製品:アクカット)で止めて下さい。

YouTube

大和しっくい
施工動画



★黒しっくい仕上げの場合は、大和しっくいに当社商品のベストブラックを混入してください。

★耐水性を高めるためには大和しっくい油を混入してください。

★大和しっくいの外部施工時の注意点

- ・外部へ施工する場合は軒下など雨が当たりにくい箇所へ施工してください。
- ・雨や水が当たる箇所へ施工する場合は、練り混ぜ時に大和しっくい油を入れてください。もしくは、トップコート(当社製品:アクアブロックコート)を大和しっくい施工後2週間程空けてから塗布してください。

◎用途

内・外装、屋根しっくい

◎塗り厚と施工面積



1.5mm 16㎡

◎注意事項

- ・気温が5℃以下、又は凍結の恐れがある場合は施工を避けてください。
- ・施工直後の急激な乾燥は避けてください。
- ・湿気のない場所に保管してください。

やまと 大和じっくい® 施工方法

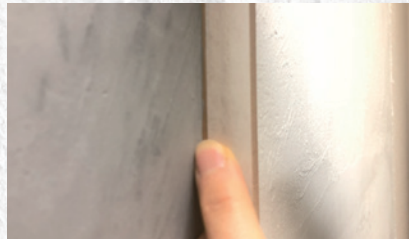
【準備するもの】

マスキングテープ  柱等の境目をカバーする為に	ゴム手袋  作業中の手の保護や手塗り作業用に。	こて  コテ厚 0.3~0.5mm がオススメ 下地材、漆喰を塗る為に	アク止め材  アクカット 下地材からのアクやシミの防止に	塗り壁用下処理材  下地を平滑にするという目的と、漆喰の水引きのスピードを均一化にして作業をスムーズに行うことが出来ます。じっくいの接着力を向上させます。
マスキナー  床等汚さない為に！	ローラー/刷毛  アク止め材の作業用に。	こて板  下地材、漆喰を塗る為に	メッシュテープ  石膏ボード・合板の継ぎ目補強に	ハンドミキサー  多量の漆喰を練る場合があると便利です。

①養生



マスキングテープを柱・廻り縁・巾木に貼ります。



仕上げの厚さを考慮して1~2mm離して貼ります。

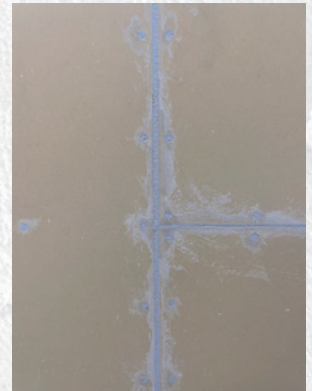


床部分はマスキナーで養生シート等で養生します。

②下地処理

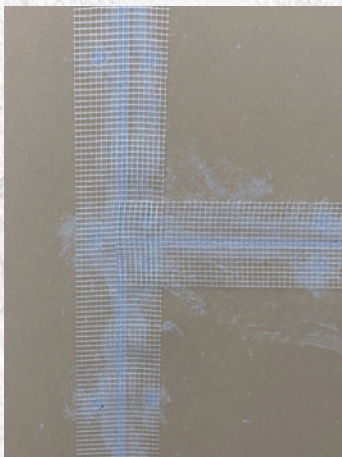
新設の石膏ボードの下地処理の手順

【継ぎ目、ビス穴の処理】



1. ボードのつぎ目部分のVミゾ(Vミゾが無い場合は、カッターでパネルの角を45°でカットしてVミゾを作る。)を、塗り壁用下処理材(当社製品:アンダーコート)または、パテを塗ります。また、ビス穴等の凹みの部分についても同様に処理して下さい。

※下処理材は他社製品でも可能です。



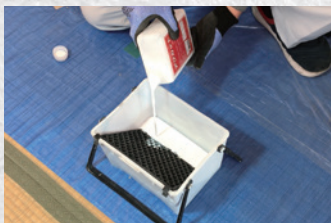
HSスーパーメッシュNo.32(別売)
耐アルカリ性のひび割れ防止用の
グラスファイバーテープ

2. 処理したつぎ目に、クラック防止の為にグラスファイバーテープ(当社製品:HSスーパーメッシュNo.32)を継ぎ目の中心になるように貼り、その上から下処理材(当社製品:アンダーコート)を塗り、全体を0.5mm程度塗ります。

※グラスファイバーテープ、下処理材は他社製品でも可能です。

クロス、塗り壁、合板、石膏ボード(新設以外)の下地処理の手順

手順① アク止め処理(別売:アクカットの場合)



アクカット
(アク止め材)

内装塗り替え時の下地処理です。クロス、石膏ボード(新設以外)、聚楽壁、モルタル等の下地のアクやシミを止めるため、アク止め剤(アクカット)を容器等に移し、ローラや刷毛で塗布(使用量:100g~150g/㎡)し、アク止め処理をして下さい。吸い込みの多い下地は2回塗布して下さい。クロスの場合、剥がれている部分があれば接着後、または剥がしてから塗布して下さい。

※新設の石膏ボード以外はアクやシミが染み込んでいることが多く、そのまま漆喰や水性ペイント等の仕上げ材を塗っても、アクやシミが表面に浮き出てきますので、必ずアク止め処理をして下さい。(アク止め剤は他社製品でも可能です。使用方法に従いアク止め処理を行って下さい。)

手順② ビス穴、塗り壁(聚楽、モルタル等)の欠損部分の補修(別売:アンダーコートの場合)



水で固練りしたアンダーコートをビス穴、塗り壁等の欠損部分を塗り付けて凹凸が無いように補修します。補修後1~2日乾燥させて下さい。※固練りする場合の水量の目安:アンダーコート100gに対して水約40g前後

手順③ 内装用下処理材の塗り付け(別売:アンダーコートの場合)



アンダーコート
(内装用下処理材)

穴やジョイントを埋めて、表面を平滑にするという目的と、漆喰を塗った時の水引きのスピードを均一化にし作業をスムーズに行うことが出来ます。また、漆喰の接着力を向上させます。

①標準加水量の9割(約3.2ℓ)を容器に入れてからアンダーコート1袋を入れ練り混ぜたあと、残り水(約0.3ℓ)で塗りやすい固さに調整して下さい。

②よく練ったアンダーコートを0.5mm程度に塗っていき、表面が乾燥しないうちに平滑に塗ります。

③漆喰の下塗り工程に進む前に1~2日おいて完全に乾燥させます。

※下処理材は他社製品でも可能です。使用方法に従い下地処理を行って下さい。

③大和しっくい練り混ぜ



水量...12ℓ



ダマがなくなるまでよく混ぜます。この作業は攪拌機があれば便利です。電動ドリルをお持ちの場合は、攪拌用のアタッチメントがホームセンター等で販売されていますのでご利用できます。

④しっくい塗り付け

コテで仕上げる手順

手順① 下塗り

しっくいを塗ります。完全に乾いてしまうと、仕上げ塗りがしにくくなりますので、1面ずつ塗って行きます。



しっくいをコテで0.5~1mm厚程度に面全体に塗ります。下塗りは、多少の凹凸があっても大丈夫です。壁全体に薄く塗り広げる感じ塗り上げます。下塗りが乾燥する前に仕上げ塗り(手順②)を行います。

手順② 仕上げ塗り



下塗りが完全に乾いてしまうと、仕上げ塗りが、しにくくなりますので、下塗り終了後、完全乾燥する前に続けて仕上げ塗りをして完成。仕上げ塗り終了後、即マスキングテープを剥がします。

手塗りで仕上げる手順



①ゴム手袋を着用し、材料を直接手に取ります。

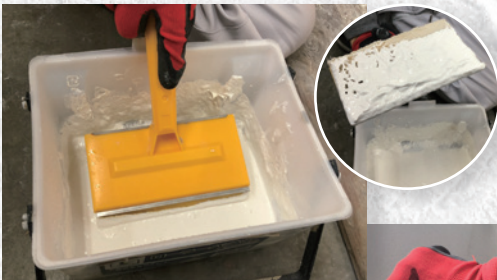


②壁に直接塗っていき、そのまま模様をつけて仕上げていきます。コテでは表現できない模様を付ける事が出来ます。

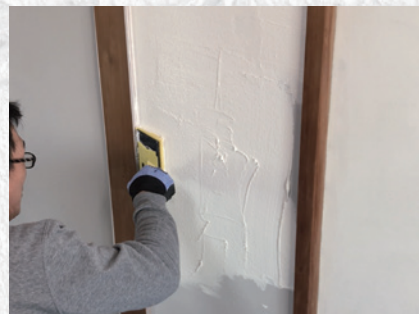


③下地が透けている箇所がある場合は乾燥する前に②の作業で調整し仕上げます。仕上げ塗り終了後、即マスキングテープを剥がします。

コテバケ仕上げる手順



①容器、又はコテ板からコテバケで材料を取ります。



②壁に直接塗っていき模様を付けて、仕上げていきます。下地が透けている箇所がある場合は、乾燥する前に、再度塗っていき仕上げていきます。仕上げ塗り終了後、即マスキングテープを剥がします。



均一に模様がつけやすく、漆喰塗りが初めての方も簡単に模様を付ける事が出来ます。



コテバケの動かし方で様々な模様が出来ます。